

平成30年産「郷の有機」特別栽培米・環境保全米「Cタイプ」栽培基準 (農薬8成分以内、化学窒素成分3.5kg以内)

1. 土づくり

「郷の有機」を施用500kg/10a	環境保全米「Cタイプ」(いずれか選択)	
	完熟堆肥 1ト以上施用 とれ太郎 40~80kg/10a	稲わら(豆殻)全量すき込み 混合りん肥 120~160kg/10a

※「郷の有機」特別栽培米は必要に応じてとれ太郎・混合りん肥を散布する。

※稲わらの腐熟促進にはワラ分解キングを使用する。(10kg/10a)

2. 種籾の準備 全て購入種子とする。

郷の有機	ひとめぼれ・ササニシキ・コシヒカリ・つや姫
Cタイプ	ひとめぼれ・ササニシキ・コシヒカリ・まなむすめ

3. 種子消毒 温湯消毒又はタフブロック(ばか苗対策として両方を実施することも可)

4. 育苗

- 育苗土…培土又は山土
- 育苗様式…プール育苗推奨(カビ予防対策)
- 病害防除…アグリボEX(発根促進)
- …ソイルサプリ(地上部及び根部の生育促進)
- …過磷酸石灰(粉)(PH調整・稲体強化)※山土の場合4~8g混和

※タチガレン剤は使用できませんのでご注意願います!

5. 施肥(現物施用量) ※以下を上限に実施する。

区分		ひとめぼれ	ササニシキ	コシヒカリ	つや姫	まなむすめ
基肥	あさひな特別栽培専用肥料	40kg	40kg	40kg	40kg	40kg
	あさひな特別栽培専用ペースト043					
	有機入り化成046号					
	フレーバーペースト846	50kg	50kg	50kg	50kg	50kg
	エコペースト854					
追肥	あさひな特別栽培専用肥料	20kg	10kg	10kg	20kg	20kg
	有機入り化成046号					
一発基肥	有機一発088	60kg				
	らくだ君有機一発200	50kg				
	みやぎ米有機一発290	40kg				
	みやぎ米有機一発499	40kg				

※ナチュラル有機P3号は補い用として基肥・追肥に使用できます。(有機態100%上限なし)

6. 葉いもち・初期害虫防除

薬剤名	使用量	使用時期・方法	成分数
Dr. オリゼフェルテラ粒剤(箱処理剤)	1箱当り50g	緑化期~移植当日、均一に撒布	2成分
側条オリゼメートフェルテラ顆粒水和剤	500g/10a	移植時、ペースト肥料に混合し使用	

7. 除草剤散布

一発剤	剤型	使用量(10a)	散布適期	使用時期	成分数
コメット	1キロ粒剤	1kg	代かき後から雑草は動き出します。使用時期内で早めに散布しましょう。	移植時~ノビエ2.5葉期	3成分
	フロアブル	500ml		移植後5日~ノビエ2.5葉期	
	ジャンボ	パック10個(300g)		移植後5日~ノビエ2.5葉期	
	顆粒	80g		移植時~ノビエ2.5葉期	
中後期剤	剤型	使用量(10a)	使用時期		成分数
バサグラン(必要あれば)	粒剤	3kg	移植後15~55日(但し、収穫60日前まで)		1成分
	液剤	500~700ml	移植後15~55日(但し、収穫50日前まで)		

8. 病虫害防除(多発が予想される場合は、別途協議する)

- 穂いもち…カスミン液剤(成分カウントなし)を穂揃期まで散布する。
- 稲こうじ病…Zボルドー粉剤DL(成分カウントなし)を出穂20日~10日前に散布する。
- 紋枯れ病…バリダシン粉剤DL(成分カウントなし)を散布する。(収穫14日前まで)
- カメムシ類…出穂10日前までに圃場周辺の草刈を終了する。

薬剤名	剤型	使用量(10a)	使用時期	成分数	+	もう1剤は	成分数	
スタークル	粉剤DL	3kg	穂揃期	1成分		+	もう1剤は 当年の7月 にお知らせ します。	1成分
	1キロH粒剤	1kg						
	液剤10	1000倍 60~150L						